

入院のご案内

HOSPITALIZATION GUIDE



この「入院のご案内」は、入院時にご持参ください。

入院予定日 年 月 日(曜日)

入院時間は 時 分です。

本館2階【入院前サポートセンター】にお越しください。

大阪赤十字病院

大阪赤十字病院

理念

わたしたちは 人道・博愛の赤十字精神に基づき
すべての人の尊厳をまもり 心のかよう高度の医療をめざします

基本方針

1. 医療の安全と質の向上に努め、患者さんに信頼される医療を提供します
2. 質の高い急性期医療・高度な専門医療を実践します
3. 地域との円滑な医療連携に努めます
4. 国内及び国外の災害救護、医療救援に積極的に参加します
5. 医療人の育成を図り、医の倫理の向上に努めます
6. 健全経営を維持し、医療活動を通じて社会に貢献します

●患者さんの権利

1. 一人の人間として、人権をまもられる権利があります
2. 良質かつ適切な医療を、公平に受ける権利があります
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利があります
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利があります
5. プライバシーがまもられ、個人情報保護される権利があります
6. 自己の診療録等の医療情報の開示を求める権利があります
7. 他施設の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります

●患者さんにご家族に守っていただくこと

1. 健康状態や診療中に生じた変化、その他必要な情報を
医師や看護師、薬剤師等に伝えてください
2. 治療や検査などの医療行為を受ける時は、
自ら理解し、納得したうえで医師や看護師等の指示に従ってください
3. 患者さんも医療者とともに、医療の安全確認に協力してください
4. 病院のルールに従い、周りの人に対し迷惑にならないように静粛を保ち、
思いやりのある態度で接してください

入院誓約書

大阪赤十字病院長

このたびの入院について、下記事項を遵守することを保証人と連帯して約束し、
万一これらに違反した場合は、退院を指示されても異議なく従うことを誓約します。

- 入院中は「入院のご案内」にある諸規則や病院の医師、看護師および
その他の職員の指示をかたく守る。
- 入院料その他諸費用は遅滞なく支払う。
- 敷地内全面禁煙の規則に従い、入院中は禁煙する。

(記入にあたってのお願い)

- すべての欄に自筆でご記入・捺印の上、入院初日に各病棟のスタッフに提出してください。
- ご家族および連帯保証人には、極度額(保証人が支払いの責任を負う金額の上限)の範囲内で
連帯して責務を負っていただきます。
- 連帯保証人は弁済の資力を有する方をお願いします(同居・別居は問いません)。
- ②、③は、可能な限り記入してください。

令和 年 月 日(ご入院日)

① 患者本人	氏 名	⑤	電話番号(自宅)	
			電話番号(携帯)	
	住 所	〒		
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日生()才		
② 患者家族兼 連帯保証人	氏 名	⑤	電話番号(自宅)	
			電話番号(携帯)	
	住 所	〒		
	本人との続柄		極 度 額	500,000 円
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日生()才		
③ 連帯保証人	氏 名	⑤	電話番号(自宅)	
			電話番号(携帯)	
	住 所	〒		
	本人との続柄		極 度 額	500,000 円
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日生()才		

大阪赤十字病院の役割について

■ 高度急性期病院

転棟、転室、退院について

当院は急性期の治療や手術を行っています。そのような重症の患者さんを迅速に受け入れるため、病状によっては、病棟や病室の移動をお願いする場合があります。また、専門的治療が終了し状態が安定した時点で、ご自宅または地域の病院・施設などで療養を継続していただくことになります。

■ 臨床研修病院

当院は厚生労働省から臨床研修病院に指定されています。

医学部を卒業し医師免許を取得した医師（臨床研修医）が上級医師（指導医）の監督のもと診療活動を行っています。臨床研修医が外来や病棟で患者さんの診察をさせていただく場合があります。

■ 研修生や実習生の受入れについて

当院は各種学会の教育研修認定施設、医療従事者養成機関等の実習施設になっており、さまざまな職種の研修生や実習生を受入れています。そのため、診療の現場において指導者のもと、研修、実習見学等をさせていただく場合があります。

■ 大阪府外国人患者受入れ拠点医療機関（外国人患者受入れ医療機関認証制度取得） 国籍や言語の確認について

当院は「大阪府外国人患者受入れ拠点医療機関」であり、多くの外国人患者さんを受入れています。言葉の障壁なく診察ができるように、患者さんに国籍および母国語などのお申し出をお願いしています。

医師の働き方改革への取り組みについて

国の「働き方改革の推進」に伴い、当院も医師の長時間労働の軽減に取り組んでいます。

■ 主治医、担当医以外の医師が病状説明、処置

当院では、チーム医療を推進しています。治療にあたるスタッフ間で情報を共有し、医療の質を維持しつつ医師の負担軽減を図っています。病状説明は、適正に行います。

■ 病状説明（インフォームド・コンセント）等の実施時間

医師が疲弊せず働けるように、緊急ではない入院患者さんの病状説明等は、原則開院日の時間内（8:30～17:00）に行います。もちろん緊急のときは、原則にかかわらず行います。

■ 医師業務のタスク・シフト/タスク・シェアの推進

医師が行う業務のうち、医師以外のスタッフが担うことができる業務（例えば、特定の処置を医師ではなく看護師が行うこと）をシフトやシェアすることで医師の負担軽減を図っています。安心・安全には十分に配慮したうえで、医師と連携して行います。

■ 面談時間：開院日 8:30～17:00

- 緊急の場合や医師の都合によるものは、この限りではありません。
- 手術や外来診察などにより、面談時間の変更をお願いすることがあります。

これらの趣旨にご理解とご協力をお願いします。

個人情報保護について

患者さんのプライバシーを尊重する観点から、
患者さんの入院に関する外部からのお問い合わせは
原則すべてお断りしています。

面会が必要な関係者の方がおられる場合は、
患者さん・ご家族から事前にご連絡ください。

ご希望があれば一切の入院案内(ご面会等)をいたしません。
入院時にお申し出ください。



当院は、個人情報を医療の提供等に利用していますが、
取り扱いについては細心の注意を払っています。

個人情報の利用目的等についての詳細は
院内掲示物や下記二次元コードをご参照ください。



もくじ

1	入院までの準備・手続き 8~9
	入院までの流れ／病室のご案内
2	相談窓口 10
	医療・福祉相談／がん相談／ご意見箱
3	入院生活・退院 11
4	入院時ご用意いただくもの 12~13
	書類等／お薬／入院生活に必要なもの
5	皆さんに「注意して」いただきたいこと 14
	リストバンドの着用／フルネーム(姓名)の確認／ 当院の転倒・転落による「大けが防止」への取り組み
6	皆さんに「守って」いただきたいこと 15~17
	喫煙・飲酒／装着物／現金・貴重品管理について／ 携帯電話・モバイル端末使用／録音・録画・撮影／ 外出・外泊／無断離院禁止／災害発生時
7	医療費等 18~19
	入院医療費計算方法／高額療養費制度／ 入院費のお支払い方法／診断書等の発行／その他
8	病院施設 20~22
	病院施設／駐車場
	面会規則 23

1 入院までの準備・手続き

■入院までの流れ

入院は、各診療科担当医師の外来診察結果により決定します。

入院決定後、**入院申込書**をお渡しします。

本館2階入院前サポートセンターで入院の手続きを行ってください。

入院時間が未定の方のみ、入院日の前日に入院係から連絡します。

※既に入院日時が決定している方には連絡いたしません。

月～金曜日

- 入院当日は、指定時間に**本館2階入院前サポートセンター**に**再来受付機を通さず**にお越しください。

診察券と保険証等をご提示ください。

※マイナ保険証をご利用の方は、
本館2階3番窓口へお越しください。

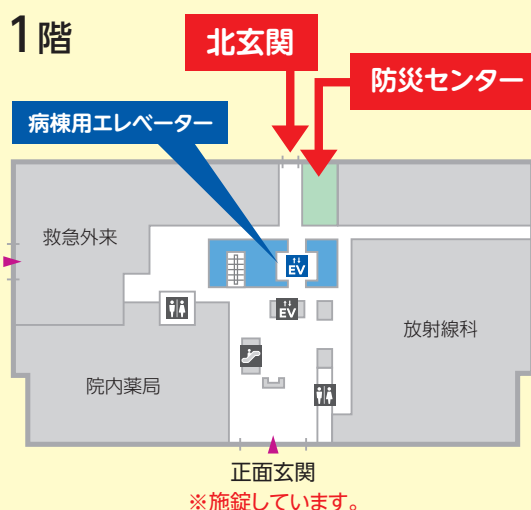
2階



土・日曜日・祝日等の休日

- 入院当日は、指定時間に**本館1階北玄関、防災センター**にお越しください。

1階



病棟案内の札をお渡しします。ご自身で病棟にお上がりください。

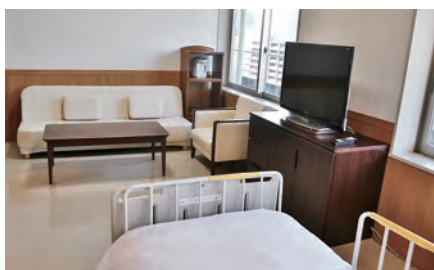
病棟のスタッフに、必要書類等を提出してください。

※都合により、指定の入院日に来院できない、または入院の取り消しをされる場合は、
早めに**入院予定の診療科の外来受付まで**ご連絡ください。

→ 受付時間／開院日 8:30～17:00

■病室のご案内

- 大部屋(4人部屋)は、病室代がかかりません。
- 有料個室を希望される方は、入院申込時にお申し出ください。
利用状況によりご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。
- 個室の場合は、**有料病室使用同意書**を提出してください。
- 個室料金は、利用時間にかかわらず、1日あたりの料金となります。
 1泊2日の場合は、2日分の個室料金がかかります。
- 有料個室ご利用の方は、アメニティセットは無料サービスいたします。(紙おむつセットは対象外)
 また、テレビ・冷蔵庫も無料でご利用いただけます。



▼A個室

- ・ 料金／1日 44,000円(税込)
- ・ 面積／約25㎡
- ・ 設備／トイレ、洗面台、シャワー、ミニキッチン、床頭台、TV、冷蔵庫、応接セット



▼B個室

- ・ 料金／1日 19,800円(税込)
- ・ 面積／約15㎡
- ・ 設備／トイレ、洗面台、シャワー、ソファ、床頭台(TV・冷蔵庫)



▼C個室

- ・ 料金／1日 17,050円(税込)
- ・ 面積／約13㎡
- ・ 設備／トイレ、洗面台、ソファ、床頭台(TV・冷蔵庫)



▼東館個室

- ・ 料金／1日 14,850円(税込)
- ・ 面積／約15㎡
- ・ 設備／トイレ、洗面台、シャワー、ソファ、床頭台(TV・冷蔵庫)



▼大部屋(4人部屋)

- ・ 料金／無料
- ・ 面積／約36㎡
- ・ 設備／トイレ、洗面台(部屋に1つ)、床頭台(TV・冷蔵庫は有料)

2 相談窓口

患者さんまたはご家族からの生活・入院上の不安等、さまざまな相談に応じます。

「患者相談窓口」を本館2階に設置し、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士)が相談に応じています。必要に応じて関連する各部門職員と連携して対応します。

気軽にお立ち寄りください。 ※入院中の患者さん、ご家族の方はまず病棟看護師にご相談ください。

医療・福祉相談

- 経済的相談
- 介護保険・福祉制度
- 療養生活
- 就労相談
- 在宅医療

がん相談

- 今後の生活、仕事への不安
- がん治療
- 緩和ケア
- 医療費、利用可能な制度

患者情報室

がんに関する一般向けの図書・リーフレット、療養生活用品(医療用ウィッグ等)等を展示しています。パソコンでインターネット検索もできます。ぜひご利用ください。

■ 利用時間／開院日 8:30～17:00



ご意見箱

当院に対してのご意見やご提案等、所定の用紙(ご意見箱の横に設置)にご記入のうえ、ご意見箱に投函してください。

設置場所

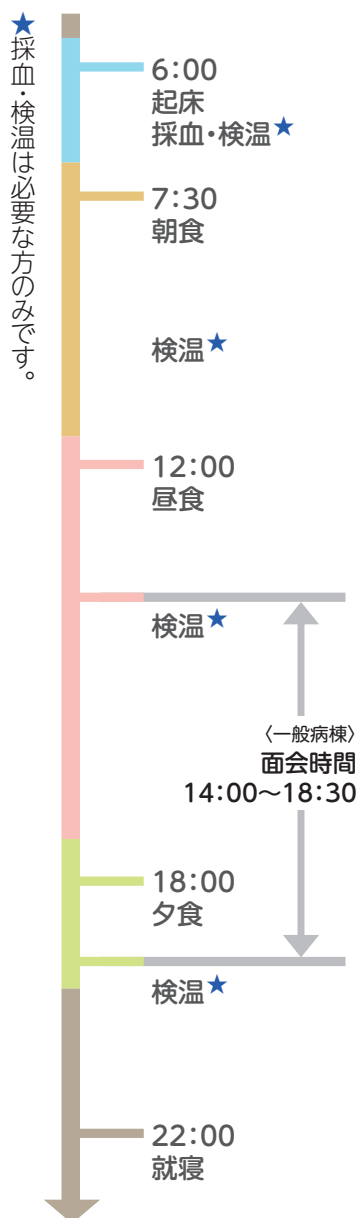
各病棟デイルーム・本館1階～4階外来フロア

3 入院生活・退院

病室のテレビで次の放送を **入院時に必ずご覧ください。**（視聴は無料）

各チャンネル

- チャンネル9：入院案内
- チャンネル11：転倒転落予防オリエンテーションビデオ
→ 麻酔説明が流れます。



食事

患者さんの食事はすべて治療上、配慮したものです。管理栄養士の管理のもと、適時適温の食事を提供します。

- 治療上、または検査など必要によって食事制限を行うことがあります。
- 食物アレルギーのある方は病棟看護師にお申し出ください。

※給茶のサービスは実施していません。

飲み物についてはご自身で準備していただくか、デイルーム内に設置の給水機（冷水）・自動販売機をご利用ください。本館2階にはコンビニエンスストアもあります。

シャワー浴

医師の許可が必要です。許可された方は病棟看護師の指示に従い、シャワー室をご利用ください。なお、安全を配慮し入浴は禁止しています。

利用時間 9:00～17:00 ※土・日・祝は利用できません。

付き添い

患者さんに必要な看護は病院側で行います。病状によりご家族が付き添いを希望する場合は、病棟師長にご相談ください。

消灯

消灯は22:00です。他の患者さんのご迷惑にならないよう静かに休みください。

※病棟でご利用いただける設備や、図書の貸出サービスについては「病院施設」をご覧ください。（→P20-21へ）

主治医から退院の許可が出ましたら、速やかに退院手続きのご案内をします。

- 入院開始時に、担当医が入院診療計画書を作成し、必要な在院期間を示します。治療が順調に進むと、この期間をめでに退院となります。
- 当院では、早期の治療や手術が必要な患者さんが大勢待機されています。急性期病院として、限られたベッドをより多くの患者さんへ提供できるよう、**午前中の退院**をお願いしています。

4 入院時ご用意いただくもの

各チェック表に  を入れて、忘れ物がないかご確認ください。

■書類等

提出先 入院前サポートセンター(本館2階)

- ☐ マイナ保険証(資格確認書)または健康保険証
※マイナ保険証を利用される方は、入院前サポートセンターへ向かう前に、
本館2階3番窓口へお越しください。
- ☐ 各種医療受給者証(お持ちの方のみ)
- ☐ 限度額適用認定証(お持ちの方のみ)
- ☐ 診察券

提出先 病棟スタッフステーション

- ☐ 入院誓約書
- ☐ 有料病室使用同意書(個室ご利用の方のみ)

■お薬

- ☐ 服用中のお薬(目薬、インスリン等も含む)
- ☐ おくすり手帳・薬剤情報提供書(お薬説明書)

現在服用中のお薬、他の病院・診療所のお薬(インスリンも含む)がありましたら、
おくすり手帳、薬剤情報提供書等と一緒に持参してください。

- 入院中はお薬が不足しても、健康保険証を使って他の医療機関からお薬を
もらうことができません。ご家族が代理でもらいに行くこともできません。
- 持参いただいたお薬は、主治医の判断で中止、または同様の効果を示す院内薬に
切り替える場合があります。

■入院生活に必要なもの

- ☐ 寝巻・パジャマ
- ☐ タオル・バスタオル
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ 洗顔用具(歯ブラシ・歯磨き粉等)
- ☐ 入浴・洗髪用具(シャンプー等)
- ☐ お箸・スプーン・コップ(割れにくいもの)
- ☐ テレビ用イヤホン(大部屋の場合)
- ☐ 下着類・オムツ(必要な方)
- ☐ 髭剃り(シェーバー)
- ☐ 義歯・補聴器・眼鏡等の保管ケース
- ☐ 履物(滑りにくく、かかとを覆っているもの)
- ☐ 印鑑
- ☐ 筆記用具
- ☐ マスク
- アメニティセット(1日単位の定額レンタル)をご利用できます。
別紙「アメニティセットのご案内」をご参照ください。
- 有料(別料金)の紙おむつセットをご利用の方は、病棟でお申し出ください。
- 院内無線LAN(Wi-Fi)によるインターネット接続環境を整備しています。
(→P20へ)
- 院内コンビニエンスストアには、入院に必要な日用品、医療・介護用品を取り揃えています。
- 手術・検査を受けられる方は、看護師が必要なものについて別途説明いたします。



現金・貴重品のお持ち込みは、必要最小限にさせていただきますようお願いします。

5 皆さんに「注意して」いただきたいこと

■リストバンドの着用

安全な医療を受けていただくため、入院中はリストバンドの着用をお願いしています。
点滴、注射、輸血、検査、処置等を行う際は、患者さんと一緒にお名前の確認をします。なお、装着に支障のある方は、病棟看護師にお申し出ください。

■フルネーム(姓名)の確認

スタッフがお名前をお聞きしたときは、フルネームで返答してください。

⚠ 当院の転倒・転落による「大けが防止」への取り組み

入院中は環境の変化や、病気やその治療に伴う体や心の変化から、
転倒や転落の危険が高まります！

- 入院により寝たきりにならないよう、体を動かすことが重要です。
- 当院では転倒・転落を防ぐ目的で、身体を拘束することは原則行いません。
- 転倒・転落を完全に防ぐことは難しいですが、患者さんと医療者が、ケガのしやすさや活動状況(どのくらい自分で動けるか)を共有し、一緒に「大けが防止」に取り組むことで、転倒・転落による大けがのリスクを減らすことができると考えています。

※必要な方には看護師が説明します。

大けが防止 まずできる3つのこと！

- 1 ベッドから立ち上がる時、歩行が不安なとき、また看護師を呼ぶように言われている方は、迷わずナースコールを押してください。(安全第一、遠慮無用)
→ 患者さんの状況(忘れてしまう等)により、必要なときにナースコールを押せない可能性がある方には、体の動きを察知して看護師が訪室できるようセンサーを設置する場合があります。

2 かかとのある靴を履きましょう

スリッパでの転倒が頻発しています！
本当です!!
(後悔先に立たず)



- 3 転倒・転落予防に関する動画を、病室テレビ
チャンネル11(無料) で視聴してください。
(百聞は一見に如かず)



6 皆さんに「守って」いただきたいこと

入院中はルールを守り、医師、看護師の指示に従ってください。



医療は医療者と患者さんおよびご家族が協力して、相互信頼関係のもとに成り立っています。次のような具体的な行為があり、医師・看護師・スタッフの指示等に従っていただけない場合は、入院の継続治療を中止のうえ、退院していただくことがあります。

- 1 敷地内および周辺での喫煙・飲酒など、療養生活上のルールに著しく反する行為
- 2 医師・看護師・病院職員に対する暴言・暴力・ハラスメントなどにより、診療行為や業務に支障が生じる行為
- 3 治療・看護などの診療業務を正当な理由なく拒否する行為
- 4 療養上必要な衛生保持、食事時間などのルールを守らない行為
- 5 主治医が入院治療の継続が困難と判断した場合
- 6 その他、社会生活の公序良俗に反する行為

■ 喫煙・飲酒

敷地内全面禁煙(電子タバコ・水タバコ含む) です。近隣の方々のご迷惑となりますので、ご家族、お見舞いの方を含め、周辺の路上・空き地等での喫煙もご遠慮ください。
また、入院中の **飲酒も禁止** です。

■ 装着物

ネイルアート・つけ爪・マニキュア等をつけられている方は、治療・処置に支障がありますので、入院中は **外してください。**
また、手術等を受けられる方で、**髪の毛のエクステ(つけ毛)・かつら**をつけられている方は、入院時、スタッフへお申し出ください。

現金・貴重品管理について

⚠ 万一、盗難・紛失・破損した場合、当院では責任を負いません。

- 現金・貴重品のお預かりはいたしません。現金・貴重品のお持ち込みは、必要最小限にしてください。場合によってはご家族等にお持ち帰りいただくことがあります。(本館2階ATMの利用をご検討ください。)
- 現金・貴重品は床頭台のセーフティボックスで保管し、病床から離れる際は鍵を必ず身につけてください。
→ セーフティボックスは長財布が1個入る程度の大きさです。
- 義歯・補聴器は専用容器をご準備ください。容器には名前を明記し、使用していないときは必ず容器に入れて保管してください。
- 携帯電話、パソコン等の精密機器もご自身で管理してください。充電プラグはコンセントに差したままにせず、充電が完了すれば抜いて保管してください。破損や火災の原因につながります。



携帯電話・モバイル端末使用

携帯電話等は、医療機器に影響を及ぼす恐れがありますので、指定のエリア(院内掲示)で、ご使用ください。

病院内での携帯電話の使用について



使用禁止エリア 通話・メール・Web等、禁止です。電源をお切りください。
診察室、治療室、検査室、中央手術室、集中治療室(ICU・CCU・SCU・HCU・NICU)、救命救急センター



通話禁止エリア 通話は禁止です。メール・Web等はマナーモードで使用可能です。
本館1階ロビー、本館2階総合ホール、待合室、大部屋の病室、病棟廊下



使用可能エリア 通話・メール・Web等、マナーモードで可能です。
公衆電話周辺、エレベータホール※、外来廊下※、イートインスペース、
コーヒESHOP、理美容店、コンビニエンスストア、病棟デイルーム、病棟個室
※混雑時の使用はお控えください。

- 上記以外に、それぞれのエリアの指定場所があります。
- スタッフが使用する医療用PHSは、電波が医療機器等に影響を及ぼさないことを事前に確認したうえで使用しています。

携帯電話のご使用は、周囲の迷惑にならないようマナーをお守りください。

■ 録音・録画・撮影

当院敷地内で、許可なく録音・録画・撮影することは、ご遠慮ください。

■ 外出・外泊

外出・外泊は、原則禁止です。やむを得ない事情で外出・外泊をする場合は、主治医および病棟師長の許可が必要です。

■ 無断離院禁止

入院中の離院は原則禁止です。やむを得ず離院する場合は、必ず許可を得たうえで離院してください。

無断離院は安全な医療を提供するうえで、大変危険な行為です。

無断離院された場合は、警察へ捜索を依頼することがあります。また退院していただく場合があります。

無断離院中の病態悪化・事故・トラブル等が発生しても、当院は責任を一切負いかねます。

■ 災害発生時

- 各病棟に非常口を表示していますので、入院時にご確認ください。
- 万一、火災や地震等が発生した場合は、医師・看護師等スタッフの指示・誘導に従い、落ち着いて行動してください。

- 避難するときは、エレベーターを使わず、非常階段を利用してください。
- 動けない状態の患者さんは、医師・看護師等スタッフが搬送します。
- 火災発生時は防火扉を閉めますが、手動で開けられます。

7 医療費等

医療費についてご不明な点は、**本館2階1番「入院患者窓口」**にお問い合わせください。

■入院医療費計算方法

当院では厚生労働省が導入した「診断群分類別包括支払い制度(DPC/PDPS)」を用いています。この計算方法は、もっとも医療資源(費用や人的労力等)を必要とした疾患に対して、1日あたりの定額を基本に医療費を計算する方式です。ただし、手術、リハビリ、放射線治療等の治療費は、別途「出来高払い方式」で計算します。

なお、次の患者さんは「出来高払い方式」の対象となります。

- 国が定める期間を超えて入院されている患者さん
- 国が定める病名に罹患されている患者さん
- 国が定める手術や投薬・注射などを受けられた患者さん

また、交通事故や労災、公害、正常分娩等の患者さんも包括支払い対象外となります。

入院中の食事費用については、別途ご負担いただきます。

★特にご注意いただきたいこと

入院中は患者さんが外出して他の医療機関を受診したり、ご家族が患者さんの代わりに他の医療機関からお薬をもらったりすることはできません。このような行為には健康保険が適用されないため、費用が大変高額になります。

入院中に 他の医療機関で予約がある場合 などは、病棟スタッフにお申し出ください。

■高額療養費制度

この制度は、入院費用の窓口負担額が一定限度にとどめられる制度で、限度額は患者さんの所得によって決まります。限度額までのお支払いは月ごとの計算となり、月をまたいで入院された場合は、それぞれの月で限度額までをお支払いいただきます。

なお、食事の負担額や個室料金の費用は、高額療養費制度の対象外です。

当院ではオンライン資格確認システムを導入しています。マイナ保険証や健康保険証から、オンライン上でご加入の医療保険の資格情報を確認し、限度額を知ることができます。患者さんの同意があれば、保険者へ申請せずに、限度額適用認定証の情報が得られ、限度額以上の医療費を窓口で支払う必要がなくなります。ただし、一部情報が取得できない場合や非課税世帯の方(国保は除く)は、今までどおり申請手続きが必要です。

高額療養費の手続きや制度についてご不明な点等は、加入されている健康保険の保険者までお問い合わせください。

■入院費のお支払い方法

- ①請求書をお届けしますので、1カ月以内にお支払いください。
- ②月をまたいで入院されている場合は、前月分の請求書を翌月10日頃にお届けします。
- ③退院時の請求後、次のような理由で追加請求させていただくことがあります。
 - 入院中に治療内容や症状の経過が変化し、「包括支払い制度」の1日あたりの定額に変更があった場合
 - 退院時、請求書のお渡し後に、投薬やリハビリ等の診療を行った場合
- ④クレジットカードの利用
 - 取り扱いのクレジットカードは、「VISA」「Master」「JCB」「アメリカン・エクスプレス」「UC」「ダイナースクラブ」「ディスカバー」「銀聯(1回払いのみ)」です。
非接触決済として「iD」「QUICPay+」もご利用可能です。



- ⑤デビットカードは取り扱いしていません。
- ⑥お支払い場所は次のとおりです(診察券をご準備ください)。

原則本館2階でのお支払いは、自動精算機でお願いします。

お支払い場所

- 本館2階 自動精算機(開院日 8:30~16:30)
- 本館2階 6番「お支払い窓口」(開院日 16:30~18:00)

※電子マネーおよび銀聯カードは、自動精算機でのお取り扱いはできません。
2階6番窓口(開院日 8:30~18:00)でご利用ください。

■診断書等の発行

生命保険診断書や傷病手当金意見書等の作成には手数料がかかります。また、書類等を病棟でお預かりすることはできません。 **本館2階7番「文書センター窓口」まで** お問い合わせください。

■その他

会計・租税管理の規制上、領収書の再発行はできません。確定申告等で医療費の領収書が必要な方は、紛失されないよう大切に保管してください。なお、お支払いに関するお問い合わせや証明は、 **過去5年分までの対応** といたします。

8 病院施設

病院施設

施設・設備名	設置場所	使用方法・営業時間
デイルーム	各病棟	- 面会時にご利用ください。 ※給水機、電子レンジ、自動販売機設置。 ※飲食禁止です。
テレビ	各病室	使用度数 1分:1度数 【大部屋はテレビカードが必要】 - テレビを見ないときはスイッチを切っておくと、残り度数がムダになりません。 - 他の患者さんのご迷惑にならないよう、イヤホンを使用してください。
冷蔵庫	各病室	使用度数 24時間:200度数 【大部屋はテレビカードが必要】 1度スイッチを押すと24時間使用できます。 - 押し間違いおよび退院時の残り時間(度数)は払い戻しできません。 ※2Lのペットボトルは入りません。
洗濯機・乾燥機	各病棟	使用度数 洗濯機1回:150度数、乾燥機1回(30分):100度数 【テレビカードが必要】 - 各病棟に洗濯機と乾燥機を設置していますが、原則洗濯はご家庭でお願いします。 ※洗剤は各自でご用意してください。 2階コンビニエンスストアでも販売しています。
テレビカード販売機	各病棟デイルーム	料 金 1枚1,000円(1,000円札のみ利用可) テレビカードは販売機で購入してください。
テレビカード精算機	 2階 タリーズコーヒー横 	退院時、テレビカードの残り度数は、カード精算機で精算できます。
 Wi-Fi 接続サービス	〈外来〉 玄関ホール・総合ホール・各ブロック受付周辺等 〈病棟〉 デイルーム・病室	お持ち込みの無線LAN機能を搭載したスマートフォン、タブレット端末・パソコン等の機器に、必要情報を入力すると、無料でインターネットが利用できます。 接続方法やご利用エリアについての詳細は、右記二次元コードをご参照ください。 

施設・設備名	設置場所	使用方法・営業時間
 コーヒーショップ 「タリーズコーヒー」	 2階 総合ホール	• 営業時間／平日 7:00～20:00 • 定休日／土・日・祝・年末年始・5月1日
 コンビニエンスストア 「ファミリーマート」	 2階 総合ホール	• 営業時間／24時間・年中無休 【ATM有り】 - 入院時に必要な日用品・医療品等も取り扱っています。
イートインスペース	 2階 総合ホール	• 営業時間／平日 10:00～16:00 • 定休日／土・日・祝・年末年始・5月1日
NISSEKI BARBAR・ BEAUTY CENTER ヘアーサロン 「日赤理・美容センター」	 2階 総合ホール 	• 営業時間／平日 8:30～18:00 土 8:30～16:00 • 定休日／日・祝・年末年始・5月1日 ※営業時間外ご希望の方はお問い合わせください。 • TEL／06-6779-3703
 キャッシュコーナー 「りそな銀行」	 2階 総合ホール	• 営業時間／平日 8:00～21:00 土・日・祝 9:00～17:00 都銀・地銀・信用金庫・郵便局のキャッシュカードが利用できます。
院内図書 「ボランティア会図書室」	各病棟 スタッフまで お声がけください	入院患者さん対象に、図書の貸出サービス(無料)を行っています。「図書貸出依頼票」にご記入のうえ、気軽にお申し込みください。ご希望の図書を病室までお届けします。単行本、文庫本、新書、マンガ等、多数揃えています。 ※お盆・年末年始はお休みの場合があります。
自動販売機	 2階 総合ホール・ 各病棟デイルーム	
公衆電話	 1階・2階 東館 5階・7階	



駐車場（423台駐車可能）

当院の駐車場は「タイムズ大阪赤十字病院」として管理運営しています。駐車場機器のトラブル等の発生時は、出口に設置のオートフォン、もしくはコールセンター【0120-72-8924】へご連絡ください。

駐車料金のご案内

■ 外来患者さん ■ 入院患者さん・ご家族 ※入退院日のみ 【割引手続きが必要】	3時間まで	無料
	以降30分毎	200円(税込)
	最大料金当日24時まで	1,000円(税込)
上記以外の一般の方	15分まで	無料
	以降30分毎	300円(税込)
	最大料金当日24時まで	2,000円(税込)
障がい者の方 【割引手続きが必要】	無料	

※本館2階駐車場連絡通路付近に事前精算機を設置しています。（開院日のみ利用可能）

※駐車券を紛失された方は、本館1階防災センター（北玄関）へお越しください。

※入院患者さんおよびご家族の方等、長期間の駐車はご遠慮願います。

※お見舞いや手術日の待機の方は、一般料金となります。

割引手続き

外来患者さん		事前精算機または出庫時精算機に ①駐車券 ②診察券 の順に挿入してください。
入院患者さん	入院日のみ	本館2階入院前サポートセンターに駐車券を提示してください。 ※時間外は本館1階防災センター（北玄関）にお越しください。
	退院日のみ	本館1階防災センター（北玄関）に駐車券と診察券を提示してください。
障がい者の方		障がい者手帳を本館1階防災センター（北玄関）に提示してください。

駐車場のご利用についての詳細は、下記二次元コードをご参照ください。



面会規則

■面会

- 開院日は各病棟で、休診日は本館1階防災センターで手続きを行ってください。
- 発熱、咳などの風邪症状等のある方、感染症の濃厚接触者は、面会を禁止します。
- 治療上の都合により面会をお断りする場合があります
- 患者さんの療養上できるだけ短時間をお願いします。
- マスクの着用・手指衛生の徹底をお願いします。
- 面会中は飲食禁止です。



■大部屋にご入院の方

■面会時間：14:00～18:30

※感染症等の流行状況により変更する場合があります。

■面会場所：デイルーム

※デイルームへ移動可能な方のみになります。 ※車いすでの移動可。

■滞在時間：30分程度

■人数：最大3名まで

※小学生以下のお子さんは面会できません。

■頻度：週に2回程度

■個室にご入院の方

■面会時間：14:00～18:30

※感染症等の流行状況により変更する場合があります。

■面会場所：個室

■滞在時間：1時間程度

■人数：最大3名まで

※小学生以下のお子さんは面会できません。

■頻度：制限なし

交通のご案内

交通機関案内

電車でお越しの場合

- JR環状線・近鉄・大阪メトロ(地下鉄)「鶴橋駅」より徒歩で約7分
- 近鉄「大阪上本町駅」より徒歩で約10分
- 近鉄「大阪上本町駅」よりシャトルバスで約4分
- 大阪メトロ(地下鉄)谷町線「谷町九丁目駅」より徒歩で約15分

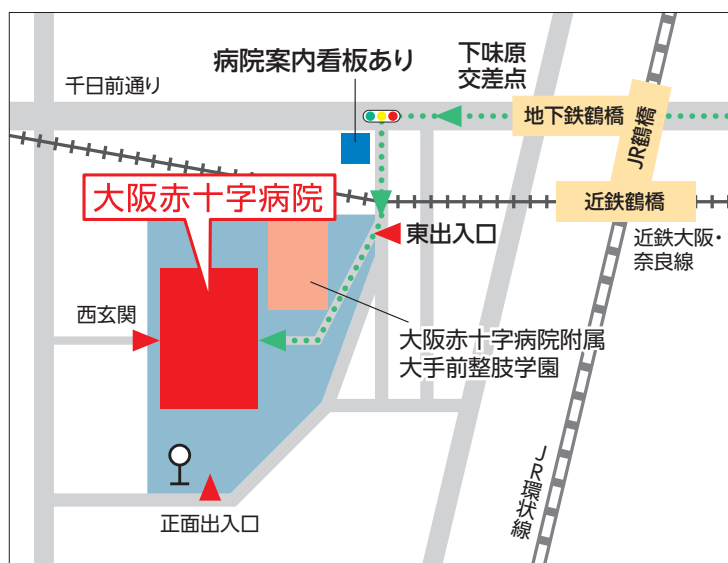
シャトルバスでお越しの場合

- 近鉄「大阪上本町駅」より近鉄シャトルバス「大阪赤十字病院ゆき」で「大阪赤十字病院」下車すぐ

車でお越しの場合

- 阪神高速「道頓堀出口」から千日前通りを東へ約1.5km、小橋町交差点を右折し、次の交差点を左折。正面ゲート(建物の南側)からお入りください。

交通アクセス



徒歩用ルート拡大



受付時間(月～金曜日)

初診 8:30～11:30

再診 8:00～11:45

(再診の方は、自動再来受付機をご利用ください)

救命救急センター：24時間受付

休診日

土曜日、日曜日、祝日、5月1日(本社創立記念日)、12月29日～1月3日

(急患については、上記にかかわらず救命救急センターにて診療いたします)

大阪赤十字病院

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30

TEL:06-6774-5111(代表) FAX:06-6774-5131(代表)

<http://www.osaka-med.jrc.or.jp>